



2013年 10月 - 12月

2013年11月11日

## 新型「スカイライン」を発表

日産自動車株式会社(本社:神奈川県横浜市西区、社長:カルロス ゴーン)は、新型「スカイライン」をフルモデルチェンジし、2014年2月末に全国一斉に発売すると発表しました。



350GT HYBRID Type P

「スカイライン」は、1957年の発売以来、多くのお客さまから愛され続けています。歴代の中で最もプレミアムでダイナミックなモデル、それが今回の新型「スカイライン」です。これまでにないレベルのドライビングプレジャーを実現するとともに、その感性に訴えかけるデザイン、先進技術、性能は高級車の新たなベンチマークとなることでしよう。

そして、それらを支えているのは日産が世界に誇る高級車「インフィニティ」の開発で培われた高い技術力、デザインの知見です。今回その証として、車両にはインフィニティバッチを装着しました。

新型「スカイライン」の特長は以下の通りです。

### ○あなたの気持ちに呼応する、上質のドライビングプレジャー

パワートレインには日産独自の1モーター2クラッチ方式のハイブリッドシステム「インテリジェントデュアルクラッチコントロール」を全グレードに採用。システム最高出力268kW(364ps)の圧倒的な加速性能と18.4km/L\*1(JC08モード)というクラストップレベル\*2の燃費を両立させました。

また、ステアリングの動きを電気信号に置き換えてタイヤを操舵する世界初のステアリングシステム「ダイレクトアダプティブステアリング」は、応答遅れのないシャープなハンドリングによる“意のまま”の走り高い直進安定性による安心感をドライバーに提供します。

さらに、70km/h以上での高速走行時に車線(白線)に対する車両の向きをカメラが検知し、タイヤの角度と操舵反力を微調整する世界初の技術「アクティブレーンコントロール」との組み合わせにより、高速走行時の直進性はさらに向上します。

### ○走る為に作りこまれた、躍動感、高揚感のあるデザイン

旧型モデルに対し、全高を10mm下げ、全幅を50mm広げたロー&ワイドのプロポーションと、しっかりと前方を見つめる目力を感じさせるLEDヘッドランプ、FRらしい躍動感と前傾姿勢を強調したスポーティなサイドビュー、存在感に満ちた印象的なリヤビューなど、エクステリアからは今にも動き出しそうな勢いと上質感を感じさせます。

インテリアは運転席にはドライビングに集中できる高い機能性と高揚感を、助手席と後席にはゆとりの空間と上質な快適さをそれぞれご提供します。プレミアムな佇まいの中にもまた走りたくなる、もっと遠くまで行きたくなる気分を盛り上げるデザインです。

### ○全方位世界最高峰の安全性能

世界初の1.2GPa高成形性超高張力鋼板を主要骨格に採用した高強度安全ボディ(ゾーンボディ)により、世界最高水準の衝突安全性能を実現したほか、約60km/hでも衝突回避が可能なエマージェンシーブレーキをはじめとする最先端の安全装備を前方、側方、後方すべてに採用することにより、全方向で“ぶつからないクルマ”を目指しました。

また、全車にランフラットタイヤを標準装着することで、空気が完全に抜けた状態でも時速80kmで150kmほどの距離を走行し続けることが可能です。

同車は日産の高級車のマザー工場である栃木工場(栃木県河内郡上三川町)で生産します。その高い生産技術と匠の技により、最高レベルの品質のクルマをお客さまにお届けします。

新型「スカイライン」は、全グレードが「平成27年度燃費基準+20%」を達成し、国土交通省の「平成17年基準排出ガス75%低減レベル(SU-LEV)」認定とあわせて、「環境対応車普及促進税制(エコカー減税)」による減税措置で自動車取得税及び自動車重量税が全車免税となります。

\*1:350GT HYBRID (2WD)の数値。オプション装着により車両重量が1770kg以上となった場合は17.8km/hとなります。

\*2:排気量3.0L以上の4ドアセダン

<販売目標台数> 200台/月

<発表展示会> 2014年3月1日(土)、2日(日)(予定)

<全国希望小売価格(消費税込み)>

(単位:円)

駆動	グレード	エンジン +モーター	ミッション	価格
2WD	350GT HYBRID	VQ35HR +HM34	7M-AT	4,496,100
	350GT HYBRID Type P			4,863,600
	350GT HYBRID Type SP			5,264,700
4WD	350GT FOUR HYBRID			4,769,100
	350GT FOUR HYBRID Type P			5,136,600
	350GT FOUR HYBRID Type SP			5,537,700

☆写真掲載車種

7M-AT: マニュアルモード付電子制御7速ハイブリッドトランスミッション

<新型「スカイライン」の車両概要>

### 1.デザイン

凛とした躍動感と走りへの機能美に満ちたエクステリアデザイン

- ノーズコーンの立体感を強調した特徴的なフロントデザイン
- 機能美と精悍さを表現するウェーブメッシュ状のフロントグリル
- 特徴的なシグネチャー表現のデイライトを持つオールLEDのヘッドランプとリヤコンビネーションランプ
- フロントマスクのワイド感と精悍さを強調する専用・新形状のLEDターンランプとLEDフォグランプ
- スポーティな走りの意志を表現する勢いのあるショルダー部のキャラクターライン
- 美しいルーフデザインと特徴的なクレセント(三日月)カットのCピラー
- リヤタイヤにパワーを伝える力強さと躍動感を表現したリヤフェンダーライン
- スポイラー形状を採用した空力効果の高いトランクリッド
- 切削面の輝きとライトグレーメタリックにより足元にスポーティさと高品質感を演出する17インチ、19インチ2種類の切削光輝アルミホイール
- 新色「HAGANEブルー(M)(特別塗装色)」、「プレミアムブラウン(M)(特別塗装色)」をはじめとする全8色のボディカラー(Mはメタリックの略)

## スポーティなドライビングへの高揚感と洗練された心地よさを融合させたインテリアデザイン

- 運転席と助手席それぞれを心地よく包む、ダブルウェーブのインストルメントパネル
- 機能的で適度な囲まれ感がドライビングへの高揚感をもたらす運転席
- 先進的でスマートな操作感と視覚情報を提供するツインディスプレイクラスターデザイン
- クロノグラフのダイヤルを思わせる精緻感漂う大型2眼メーター
- 美しい形状と素材の組み合わせの妙が織りなす精緻な作り込み、ステッチラインの美しいニーパッドなど、クラフトマンシップによって作り込まれた高品質感と高精度感のセンターコンソールデザイン
- 漆の塗りと拭きを繰り返すことで生まれる「拭き漆」から発想を得た上質感を演出する本木目フィニッシャーと戦国武将の甲冑が持つ立体感のある表情をモチーフにした本アルミフィニッシャー

## 2.走行性能、パッケージング

### メカニズム

- 運動性能と環境性能を高次元で両立した日産独自の1モーター2クラッチ方式ハイブリッドシステム「インテリジェントデュアルクラッチコントロール」を全グレードに採用
- 290N・mの大トルクを発生するモーターの採用によりEV走行領域が拡大
- 世界初のステアリングシステム「ダイレクトアダプティブステアリング」と「アクティブレーンコントロール」を全グレードに採用
- 日産初のハイブリッド搭載4WDシステムにアターセE-TS(電子制御トルクスプリット4WD)を採用

### パッケージング

- ボディ上面後端形状の最適化などによりクラストップレベルのCd値:0.26を達成
- フロア下形状の最適化などにより、フロント・リヤともにゼロリフトを達成
- 均整のとれた走りのプロポーションを実現しながら、着座位置を低くすることにより、前席の頭上空間は10mm、肩周りのゆとりも20mm向上
- 前席形状やBピラーの薄型化による前方視界の広がり、後席シートクッションの前端部形状の最適化などにより、寸法以上の後席の広さ感を提供
- 前席背面の形状を工夫することなどにより、後席ニールームのゆとりを旧型に対し、約20mm向上
- Bピラー下端部のスリム化やシートクッション形状の最適化などにより乗降性を向上
- 強電バッテリーの搭載位置の工夫などにより、トランク容量はクラストップレベルの400Lを実現
- 新開発リヤサスペンションはアルミ材の多用による軽量化、リンクジオメトリーとブッシュ特性の最適化、ダンパーとスプリングの同軸化など、ハンドリングと快適性を両立
- ボディ全体の高剛性化を図りながら軽量化を達成。特にフロント部の剛性を強化することにより、操舵初期の車体の変形を抑制

### 快適性

- 前席、後席のすべてに中折れ形状の背もたれパッドを新採用。重量のある胸郭と骨盤を積極的に支えることで背骨への負担を軽減し、ロングドライブでの快適さをさらに追求
- ダッシュパネル周辺のボディ剛性の向上、リヤサスペンションのゴムブッシュおよびメンバー剛性の最適化、ホイールのスポーク剛性の強化などにより、ロードノイズや振動を遮断。市街地から高速走行まで快適な走りを楽しめるよう、クラストップレベルの静粛性を実現
- 低回転走行時にエンジンから発生する不快なこもり音をオーディオスピーカーから出す逆位相の制御音で消音し、上質な室内空間を実現する「アクティブノイズコントロール」を全車に採用
- 走りの高揚感をかきたてるダイナミックなエンターテイメントを提供するBOSE®サウンドシステムを全車にオプション設定

## 3.先進装備

- 直感的な操作性を追求した先進のコックピット。姿勢を変えずに手が届く650mmの範囲内に操作類を集中して設置
- メーター中央のカラー液晶を用いたアドバンスドドライブアシストディスプレイには様々な車両情報や各種安全装備の警告を瞬時に認識できるように表示

- 走行中でも直感的に操作ができるコンソールのマルチファンクションスイッチとドライブモードのセレクタースイッチ
- ドライブモードセレクターには4つのドライブモードに加えて、エンジン・トランスミッション、ステアリング、アクティブブレーンコントロールなどの組み合わせにより、96通りの走りのカスタマイズバリエーションが選べる「パーソナルモード」を搭載
- 視認性と操作性を高めた8インチワイド&7インチワイドのツインディスプレイ。スマートフォン感覚のフィンガージェスチャー操作が可能
- シートポジションから走りのテイストまで最大3人分のドライバーの個人設定をクルマが記憶する「パーソナルアシスタント機能」

#### 4.安全装備

- 2台前の車両の車間、相対速度を検知し、自車の減速が必要と判断した場合にはディスプレイ表示とブザーによる警報でドライバーに注意を促す「PFCW(前方衝突予測警報)\*3」を世界で初めて採用
- 車線変更時に隣の車線の車両を検知して接触事故のリスクを低減する「BSW(後側方車両検知警報)\*3」と日産初となる「BSI(後側方衝突防止支援システム)\*3」を採用
- 後退時に接近する車両を検知して衝突のリスクを低減する「BCI(後退時衝突防止支援システム)\*3」を日本で初めて採用

\*3:350GT HYBRID Type SP / 350GT HYBRID Type P / 350GT FOUR HYBRID Type SP / 350GT FOUR HYBRID Type PIに標準装備

#### <その他の主な安全技術、環境への取り組み>

- LEDヘッドランプ(ハイ/ロービーム、オートレベライザー付)&LEDフォグランプ
- ハイビームアシスト、アクティブAFS\*4
- オートライトシステム(ワイパー連動、薄暮れ感知「おもいやりライト」機能付)
- LEDリヤコンビネーションランプ&LEDハイマウントストップランプ
- インテリジェントペダル(ディスタンスコントロールアシスト)\*5
- インテリジェントクルーズコントロール\*5
- LDP(車線逸脱防止支援システム)/LDW(車線逸脱警報)\*5
- 前席緊急ブレーキ感応型プリクラッシュシートベルト(コンフォート機能付)\*5
- 全席ELR付3点式シートベルト
- 2ステージロードリミッター付ダブルプリテンショナーシートベルト(前席)
- ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト(後席左右)
- 運転席・助手席SRSエアバック
- 運転席・助手席SRSサイドエアバック
- SRSカーテンエアバック
- 歩行者傷害軽減ボディ(ポップアップエンジンフード付)
- VDC(ビークルダイナミクスコントロール[TCS機能含む])
- ABS(アンチロックブレーキシステム)+EBD(電子制御制動力配分システム)+ブレーキアシスト
- コーナリングスタビリティアシスト機能
- ヒルスタートアシスト
- 車両接近通報装置
- アラウンドビューモニター(MOD(移動物検知)機能、駐車ガイド機能)\*6
- 安全運転支援システム(DSSS対応)
- JC08モード燃費への対応
- 全車で「平成27年度燃費基準+20%」を達成
- 全車で「平成17年基準排出ガス75%低減レベル」の認定を取得
- リサイクル可能率95%以上を達成

\*4:350GT HYBRID Type SP / 350GT HYBRID Type P / 350GT FOUR HYBRID Type SP / 350GT FOUR HYBRID Type PIにオプション設定

\*5:350GT HYBRID Type SP / 350GT HYBRID Type P / 350GT FOUR HYBRID Type SP / 350GT FOUR HYBRID Type PIに標準装備

\*6:350GT HYBRID Type SP / 350GT HYBRID Type P / 350GT FOUR HYBRID Type SP / 350GT FOUR HYBRID Type P に標準装備。  
350GT HYBRID、350GT FOUR HYBRIDにオプション設定

尚、V36型「スカイライン」については、「250GT」、「250 Type S」、「250GT FOUR」の3グレードを継続販売し、国内希望小売価格についても本日付けで改定します。

今回の価格改定では、V36型「スカイライン」の魅力的な仕様に加え、「250GT」および「250GT FOUR」に「プライバシーガラス」を標準設定し、よりバリューの高い設定としました。

<全国希望小売価格(消費税込み)>

(単位:円)

駆動	グレード	エンジン	ミッション	価格
2WD	250GT	VQ25HR	7M-ATx	2,990,400
	250GT Type S			3,490,200
4WD	250GT FOUR		5M-ATx	3,289,650

以 上